



す。新聞やテレビなどでも報じられているようすに、今年度は九千万円の予算で三百戸の堤防と、いま区画整理がすすめられている葛塚駅前中ノ曾根に建設事務所がつくられることがあります。堤防の土は、豊浦村天王地内から運ぶ計画です。現在福島潟にそそいでいる山倉川や大通川などの数河川は幅百㍍の水路で一本にまとめられ残こされる

福島潟干拓まもなく着工

五ヵ年間八億円の計画

ことしほ事務所などを建設

長い間待ものぞまれていた福島潟の干拓が、國營事業として、いよいよこことし、水田は千拓によつてできる。湖面へそそぐことになります。

すめられることになりました。
現在の福島潟は、湖面約四百
糸といわれています。計画では
八億円の予算で五ヵ年くらいか
かる見込みであり、干拓する面



田植えの最盛期です。 長期予報では低温ということでしたが、割合気温が高く苗が軟弱で徒長ぎみであり、そのために早植をしたところが見受けられます。産業課では、「できるだけ適熟苗（葉が六~七枚くらい）を植え、今後は追肥をつしまし病害虫の早期発見と防除につとめてほしい」といっています。むかしながらのかすりの作業衣にすげ笠で田植をする姿はわれられない風物詩です。

所の工事がはじめられ、千拓工事がすすめられた見込みですが、これが完工すると万葉の昔から「松の湖」「越の湖」とうたわれた福島潟も様相を一変することになり、町では残こされる湖面を対象に観光計画をうち出したい意向です。

「新早通」が誕生しました。現在十一世帯がこの区域に属しており、五月十日から新早通の

新早通誕生

の建設位置
笹神村船居地内
セ ことをおしらせ
建 た。しかし、そ

笛府木船居地内に変更
建セた。しかし、その後地元の主張によると、このほど開かれた組合議会で、向や地盤等が適当でないことをおしらせいたしま
た。

位置が変更されました。新しく
くぎましたところは大通川を
接するところで、大月から六
百尺、上大月から八百尺の地
点で笛神村との境界に当り、
笛神村大字船居字権九郎新田
地内です。面積は九十六坪
です。また、建設工事は新潟ジ
ンプロ有限会社が五千二百三
十万円で請負することになり
ました。工事はまもなくはじ
められ、二ヵ年間の継続事業
として実施されることになつ
ています。

△ 昨年二月、匿名で「少ないお金ですが、何かのお役にたててください。K子」と記し現金五百が同封された封書が農業警察署に届けられました。それ以来現在も毎月五百円ずつおくれられています。

これらの善意は、町社会福祉協議会に寄託され、お申し出の趣旨にそつて薄幸な人たちはのためにつかわることになっています。

▽ 上町の児玉武雄さんは、父親の信平さんの香典がえしとして四月四日一萬円を寄託されました。

金華報

5月号

發行所
新潟県北蒲原郡
豊栄町役場
（株）豊栄堂
印 刷 所
下 越 出 版 社
新発田市本町 2 電2234

町のシオリ	
面積	
田	43.64 平方キロ
畑	11.50 ク
宅地	3.60 ク
池沼	2.64 ク
山林	1.21 ク
原野	0.56 ク
雜種	0.59 ク
その他	12.61 ク
計	76.35 ク